

表現力

鉛筆デッサン

●対象学科

写真／デザイン／インタラクティブメディア／アニメーション／ゲーム／マンガ

●対象入試区分

表現力入試／留学生入試

●試験の内容

与えられた条件にしたがって、鉛筆デッサンを行う。

解答用紙：B3判イラストレーションボード(2mm厚 M画用紙)

試験時間：180分

持参用具：鉛筆(硬軟自由)・消し具・鉛筆削り(カッターナイフ・紙やすり・芯削りを含む)・羽ぼうきまたは刷毛(ハケ)・はかり棒・

ぼかし具(ティッシュ・ガーゼ・擦筆等)

※下書き用紙は本学で用意します。上記の用具以外は使用不可とします。

●出題意図

クリエイターに求められる能力としては、絵の構図の良し悪しに対する判断力や、対象を着実にとらえることのできる観察力があります。そうした基礎的な画力や構成力を持つ人であることに加えて、クリエイターに必要な発想力の豊かさも併せ持つ人を求めて出題しています。

●評価のポイント

- ・問題の目的や状況を正確に表現していること。
- ・発想力や感性に優れていること。
- ・構図、形、動き、光、量感などが的確に描写されていること。

●アドバイス

入門書や美術の先生から鉛筆デッサンの基礎を学び、とにかく描く機会をより多く持つことです。講習会の利用や美術の先生の指導を求めましょう。石膏像など本格的なモチーフがなくても自分の手足や暮らしの中の物に目をむけ観察し絶えず描くことが大切です。画集や展覧会などで優れたデッサン(素描)や描画(ドローイング)により多く接するようにしましょう。

問題内容

配布された、升、ミネラルウォーターボトルをモチーフとして画面を構成し、鉛筆デッサンしなさい。

[条件]

- 1) イラストレーションボードは縦位置、横位置、どちらで使用してもよい。
- 2) 与えられたモチーフは全て使用する事。個数、大きさは自由。
- 3) デッサンにはタイトルをつけること。(オモテ面、四隅いずれかに「」書きで記入)
- 4) 配布された記入用シールに整理番号と氏名を記入し、試験終了までに裏面右下に貼付けること。

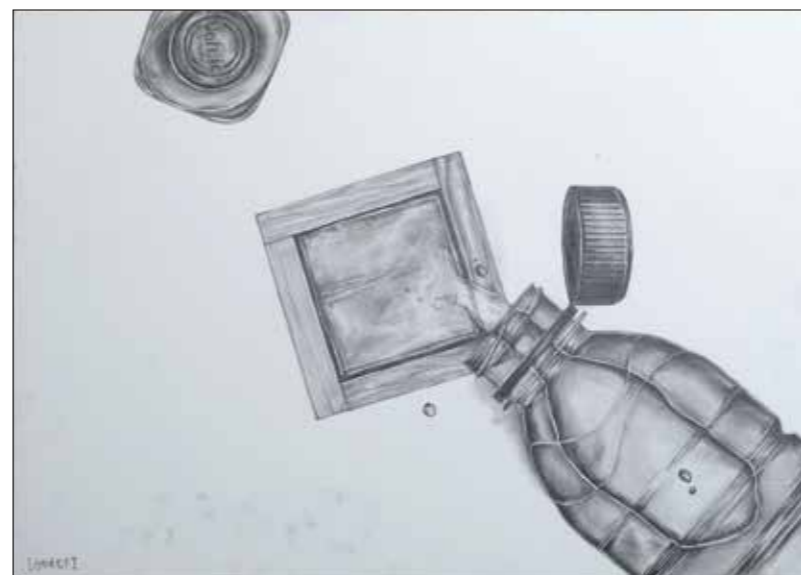
▶例題



モチーフ：升、ミネラルウォーターボトル

参考作品

《作品A》



「カタオモイ」

モチーフを俯瞰することで立体感や空間表現がなされにくいというデメリットがありながら、配置や質感をうまくとらえ、テーマで作品をまとめ上げることでデッサンとしての表現はもちろん作品として自分の表現したいことを描くことに成功しています。

《作品B》



「水、飲む?」

水、ペットボトル、升が一体となった空間配置にもう少し気を使い、テーマを少し練ればよいですが、モチーフそれぞれの立体感や描きこみ、想定表現にもなる水の描き方など、作者の意図が伝わり明快な表現につながっています。

《作品C》



「航海」

モチーフのひとつであるペットボトルを画面の中でもう少し生かし、水の表現などもっと観察する必要がありますが、テーマに基づいた空間構成が評価でき、画面の中で視点の流れや物語性も作り出すことに成功しています。